

平成26年度予算見積調書

課室名：みどり自然課
 担当名：みどりの県民運動推進担当
 内線：3190 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B58	一人一本植樹運動推進事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	身近な緑の保全・創出事業費	
事業期間	平成21年度～	根拠法令	なし				戦略項目	10 みどりと川の再生	
							分野施策	040101 みどりの再生(身近な緑の保全・創出・活用)	
<p>1 事業の概要</p> <p>みどりの再生を県民運動として進めるためには、多くの県民が参加する仕掛けが必要である。そのため、県民運動として、県民、行政、民間が一体となった一人一本植樹運動を展開する。</p> <p>(1)卒業記念樹配布事業 20,252千円 (2)みどりづくり協力隊の運営 8,166千円 (3)みどり再生サポーターズクラブ事務費 2,852千円 (4)植樹エントリー事業費 1,230千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1)事業内容</p> <p>ア 卒業記念樹配布事業 20,252千円 県内の小・中・高校生の卒業時において、卒業記念樹としてクラス単位や卒業生本人が植栽する苗木を配布する。(2～3月)</p> <p>イ みどりづくり協力隊の運営 8,166千円 みどりづくり協力隊を積極的に活用し、県有施設等への植樹を進めるための運営を図る(通年)</p> <p>ウ みどり再生サポーターズクラブ事務費 2,852千円 クラブの会員相互の交流や情報交換を通じ、地域の活動の輪を広げ、県内各地の植樹活動を促進する。また、新たに技術講習会を実施し、会員の緑化に関する技術の向上を図る。(通年)</p> <p>エ 植樹エントリー事業費 1,230千円 県民、企業、NPOなどが植樹を行う「一人一本植樹運動」へのエントリーを促進し、みどりの再生を県民のムーブメントとして展開する。(通年)</p> <p>(2)事業計画</p> <p>ア 県民参加によるみどりの再生を支えていく体制づくりとして、平成22年度「彩の国みどりのサポーターズクラブ」を発足。植樹運動を支える「クラブ」への登録により、企業・団体の更なる植樹運動の展開を図る。</p> <p>イ 県民ニーズの高い卒業記念樹に対応する一方、苗木配布については、より緑に関連の深いイベント等に重点化する。</p> <p>(3)事業効果</p> <p>ア 「個人による植栽や企業・団体による森づくり」による植樹本数 平成24年度 77万本 平成27年度 150万本</p> <p>イ みどり再生サポーターズクラブ団体数 平成24年度 156団体 平成28年度 200団体</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>県10/10</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>地方交付税(包括算定経費) (区分)企画費(細目)環境保全対策費 (細目)環境保全対策費 (積算内容)地域の実情に応じた環境保全対策</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1.5人=14,250千円</p>									
				財 源 内 訳					
予算額		繰入金						一般財源	前年との対比
決定額	32,500	32,500						7,746	
前年額	40,246	40,246							